

出羽地区春季ゲートボール大会

6月14日(火)、出羽地区ゲートボール春季大会がさつきの園グラウンドで行われました。

出羽からは出羽ゲートボールチームの皆さんと、初心者ばかりを集めた公民館チームの2チームが出場し、さつきの園4チームを合わせた計6チームで対戦しました。日差しが強く暑い中での大会となりましたが、珍プレー好プレーもたくさん見られ、皆さん終始和気あいあいとゲームを楽しまれています。



前回優勝の公民館チームは今回不調で全敗しました

5月25日(水)、出羽地区の町政座談会が行われ、32名の方が参加されました。

今年の座談会は、前半に町長・教育長あいさつと質疑のやりとりがあり、後半には昨年取り入れられたグループ形式での意見交換が行われました。

この日は5名の方から質疑があった後、参加された皆さんは3つのグループに分かれ、昨年各地の座談会で出た意見を取りまとめた資料をもとに、定住対策についてそれぞれ活発に意見を交わされていました。

出羽地区町政座談会



座談会で就任の挨拶をされる日高輝和副町長

「文芸の会」今月の一首
追憶の断片ひろひゆく山路
吹く風頬をきりて過ぎゆく

富永睦恵

出羽保育園児との七夕交流会

出羽保育園児と一緒に七夕飾りを作ります。
参加される方は出羽公民館までご連絡をお願いします。

- 日時
7月5日(火)
10:00~11:30
- 場所
出羽公民館多目的ホール
- 参加費無料



出羽わんぱく学校 いろんな野菜つくってみよう！ 子どもも保護者も一緒に畑作業を体験

出羽地区の地域学校である「出羽わんぱく学校」を5月22日(土)と6月11日(土)に行いました。今回は畑づくり体験として、スイカやサツマイモなどを植えました。参加した児童たちは、肥料を撒いたりマルチを張ったりと慣れない畑作業をみんな楽しく体験することができました。



保護者の一緒になってマルチ張り作業を行いました

野菜づくりの指導は、昨年と同様にJAしまねの岸尚史指導員と出羽地区の農業のベテランの皆さんにお願いをして行いました。参加した児童は5班に分かれ、班ごとに苗植えなどの作業を指導してもらいながら行いました。

今年は昨年植えたバケツ稲とサツマイモに加えて、スイカと巨大ポチャも植えました。バケツ稲では1人1つの



今年も大きなお芋ができるといいな

バケツに土と肥料と水を混ぜ、その後ヤシロモチの苗を植えました。スイカ・サツマイモ・カボチャは班ごとに畝を作ってマルチを張り、苗を植える作業を行いました。マルチを張る作業では参加した保護者も一緒にやり、指導者である地域の方に習いながらクワを使って作業をしました。

今回植えた野菜は、収穫までそれぞれ班ごとに管理することとしており、上手にできれば今年11月にあるまんぷくまつりで披露したいと思っています。



どんな大きさの巨大ポチャができるかな？

主事のひとこと

6月初旬に梅雨入りの発表がありました。思いのほか雨は少なく暑い毎日が続いています。関東地方では梅雨時期であるにもかかわらず水不足に悩まされているようですが、我が家でも井戸水が出なくてとても不便な思いをしたので、給水制限など発令されると大変だろうなと思いつきながらニュースを見ている。

温暖化の影響による異常気象や大きな地震が全国各地で発生しています。ニュースなどで報道されるたびに人ごとではないなと感じながらも、対策は何もしていないのが現状です。自分自身は頭で思うだけなかなか行動に移せない性格なので、いざというときに困らないよう、早めに対策をしないとイケないなと思っています。

「備えあれば憂いなし」といいます。皆さんの「備え」はいいでしょうか？ (三浦)

